



あひるぐみだより 2024年度5月号

尚徳福祉会生麦保育園

新年度が始まり、あっという間に1ヶ月が経ちました。新しい環境で、はじめは涙を見せていた子どもたちも、笑顔で過ごすことが増えてきました。保育者だけでなく友達にも興味を示し始め、ハグをしたり手を繋ごうとしたりして、可愛らしいスキンシップも見られています。

給食だいすきあひる組

外で遊び、部屋に帰って手を洗うと椅子に座り待っている子の姿が。「おなかへったね」と話しかけると手を合わせている子もいます。いつもは賑やかな子ども達ですが、給食の時は食べることに夢中になり静かになる場面も。。(笑)
自分で食べようとする気持ちを受け止め、これからも楽しい食事の雰囲気大切にしたいと思います。お家での食事の様子もぜひ教えてくださいね!



初めての製作あそび

4月のチューリップと、5月のこいのぼりを作りました。初めて製作に挑戦する子もいたので、自由に楽しめるよう手形を取り入れました。絵の具を手のひらに付けると「へへ」と嬉しそうな子や、製作をしている子を見て「はやくやりたいなあ」と興味を持つ子も。小さくて可愛い手のひらでたくさんペタペタしていました。園庭に毎年飾られる、大きなこいのぼりを見ると「きゃ〜」と喜び子や、「コレはなんだろう？」ときょとんとした表情で見る子もいて、微笑ましい子どもたちでした!



外にいこう!

お天気のいい日は積極的に散歩に出かけています。「お外いこう!」と保育者が声を掛けると、靴を下駄箱から出す子もいます。散歩先では、地域の方たちにすれ違くと「かわいいね〜」「バイバイ」と声をかけられ「ばいばーい」と手を振る姿や、友達と手を繋いで公園内を散策する姿も見られるようになってきました。公園では滑り台の降り口にちょこんと座ったり、ブランコやりたいよ〜とアピールをして「まだブランコはできないのよ」と保育者に言われ、地面にうつぶせて悲しがったりする子もいます(笑)

園庭では、幼児クラスのお兄さんお姉さんたちに囲まれ、可愛い笑顔で楽しそうに過ごしています。時々、担任を探して泣く姿や担任以外の保育士に抱っこされ、人見知りをする様子も見られますが園庭へ行くことが好きなようです。園庭や散歩に行く際に、2階の非常階段から1階へ保育者と一緒に手すりを握りながらゆっくりと昇り降りしています。ご家庭でも時間がある際には、大人と手を繋いで一緒に昇り降りに挑戦してみてくださいね★



お知らせ・お願い

- 持ち物への名前の記入、白いカゴへの服の補充をお願いします。
- 何か気になることや心配なことなどありましたら気軽にお声掛けください。
- 5月18日(土)午前中に懇談会を予定しています。お家での様子や園での生活の流れなど、保護者の皆様とお話したいと思います。詳細は後日お知らせします。

